

学校教育目標

未来に向かって 心豊かにたくましく 自ら学ぶ生徒の育成

学校だより「この丘に」

発行：仙台市立南中山中学校

令和2年7月2日

校長 岡田 雅彦

生徒数 538名(令和2年7月1日現在)

〒981-3213 仙台市泉区南中山 2-26-1

TEL 022-376-3127 FAX 022-348-2358

URL <http://www.sendaic.ed.jp/~emuchu-x/>

e-mail emuchu-x@sendai-c.ed.jp

◇「主体的・対話的で深い学び」を目指して～新学習指導要領の全面实施に向けて～◇

校長 岡田 雅彦

小学校は今年度から、中学校は令和3年度から、新学習指導要領の全面实施となります。とはいえ、今まで生徒達がよく努力し、教師が共に頑張ってきた授業内容や形態が、全く違うものになるわけではありません。

従来のようにしっかりと基礎・基本を重視し、丁寧に説明しながら、分かる授業を行うことを目標とする単元(題材)と、授業等で身に付けた知識を組み合わせたり、応用したりして、自分の新しい疑問や課題を解決していくために必要な「思考力・判断力・表現力」を育成し、主体的な学びの姿勢を重視する単元とを、バランス良く計画的に組み合わせ、授業を展開していくということです。

それは、今の時代を考えると、自ずと必要になる力です。これまで経験したことのない問題や、新しい困難に直面したときに、人から教えられるのを待つのでなく、自分の身に付いている力を最大限に活用し、その局面を乗り越えようとする力を育てていくことにほかなりません。

あと10年、20年後の未来は、私達大人が想像するより、もっと複雑で多様化・グローバル化した社会になっているかもしれません。新学習指導要領が示す「主体的・対話的で深い学び」とは、これからの情報化社会、環境問題、高齢化社会など、社会が抱える多くの問題解決に進んで取り組み、周囲と考えを議論する力、そして、よりよい解決策を探して練り合っていく、その能力を生徒一人一人に確実に付けていくことを目指すものです。

これらは小・中学校が連携した9年間の義務教育で終わることなく、高等学校、その先の上級学校や、生涯学習にも繋がっていく「学び」の大きな目標の一つとなる力です。学校は校種を越え、家庭、地域、小学校と連携しながら、未来を担う子供達を共に育てていく所存です。子供達の「学び」の実現のために、今後も様々なご協力をお願いすることになると思います。ご理解、ご支援をどうぞよろしくお願い致します。

おらせ

○避難訓練の実施

6月24日(水)地震発生時の対処の仕方、避難経路の確認を目的として避難訓練を行いました。生徒も職員も緊張感を持って取り組み、全校避難、整列・人員確認まで完了しました。

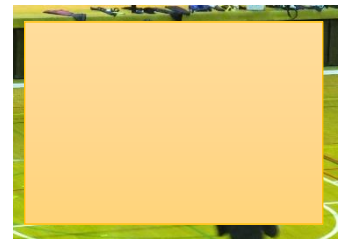
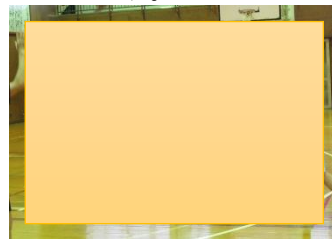
いざという時に、自分で判断して適切な行動がとれるよう、日頃からあらゆることを想定して備えておきたいものです。生徒たちにも、『自分の命は自分で守る力』を付けてほしいと思います。

○3年生の部活動チームvs教職員チーム

相次ぐ大会の中止で、部活動を頑張っている生徒にとってつらい思いをしてきたと思います。しかし、甲子園では春の選抜大会の代替試合が行われるとニュースになりました。勝とうが負けようがたった1試合しかないのですが、「ありがたい」とコメントする高校生の姿に、困難な中でも前向きに考えることの逞しさを感じずにはられません。

本校では、大会やコンクール等が中止となる中、3年生としての活動について、生徒と顧問で検討を重ねてきました。生徒からは「対外試合をしたい、先生方と勝負してみたい、演奏会を開きたい、展示会を開きたい」などの意見がありました。

生徒の想いに応えようと、女子バドミントン部、男女バスケットボール部と教職員チームの試合が実現しました。試合結果は・・・さすが3年生、素晴らしい試合でした。今後も部活動が安全に実施できるよう配慮しつつ生徒の希望を少しでも叶えられたらと考えています。



令和2年度の年間行事予定を配付しましたので、ご確認願います。今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により、合唱コンクール・文化発表会・運動会(M中三大行事)は中止とさせていただきます。楽しみにいただいている皆様には、とても残念なお知らせになってしまいました。なお、予定表に記載の行事等につきましても、今後の状況により変更する場合があります。ご了承ください。